（宮二版）（明治一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十六年十二月十三日（土曜日）　臺灣日日新報　第一萬五千二號　A（一）

夕刊 臺灣新報 十二月十二日

獨伊對米宣戰を布告

十一日斷乎通告發す

【ベルリン十一日發同盟】リッベントロップ獨外相は十一日午後駐獨アメリカ代理大使ヒランド・モリスに對しドイツは『本日を以て米國と戰爭狀態に入つた』旨通告した

【ローマ十一日發同盟】ムッソリニ首相は十一日午後三時五十分（日本時刻午後十時五十分）對米宣戰を布告した

【ローマ十一日同盟】チアノ外相は十一日午後二時半キジ宮に米代理大使を招致しイタリアは十一日以來米國と戰爭狀態に入つた旨の聲明を手交した

日獨伊盟約新たに
米英打倒、勝利確信

東條首相 不動の信念披瀝

東條首相

【東京發同盟】東條首相は國伊兩國の對米宣戰布告に際し十二日午後十一時左の如き談を發表した

本日獨伊兩國に於ける兩國に對し宣戰を布告した、更に日獨伊三國はその協約を新たに七千萬同胞の敵に對し最後の勝利を得るに至るまで一體となり相互の誠實なる協力の下に戰ひ抜くことを明かにした、今や世界は偉らびに勝利を得んとする國家と共に有史以來未曾有の大難局に當面して居るが、而して正しき理由と信念する實力とに從へば勝利は我が國家の上にあることを私は信じて疑はぬものである、私は茲に三國の緊密なる團結の愈々鞏固なると共に我々の光榮ある對米戰に對し不動の信念を披瀝する次第である

現狀を進捗せんとする國家と兵營化しつゝある史以來未曾有の大難局に當面して居るが、而して正しき理由と信念する實力とに從へば勝利は我が國家の上にあることを私は信じて疑はぬものである、私は茲に三國の緊密なる團結の愈々鞏固なると共に我々の光榮ある對米戰に對し不動の信念を披瀝する次第である

米、對獨伊宣戰を布告

【フェノスアイレス十一日發同盟】ワシントン來電に依れば米議會は上下兩院とも滿場一致を以て對獨伊宣戰布告案を可決し大統領は即時これに署名、對獨伊宣戰を布告した

獨逸は日本と共に
全力擧げ對米戰爭

ヒトラー總統國會演說

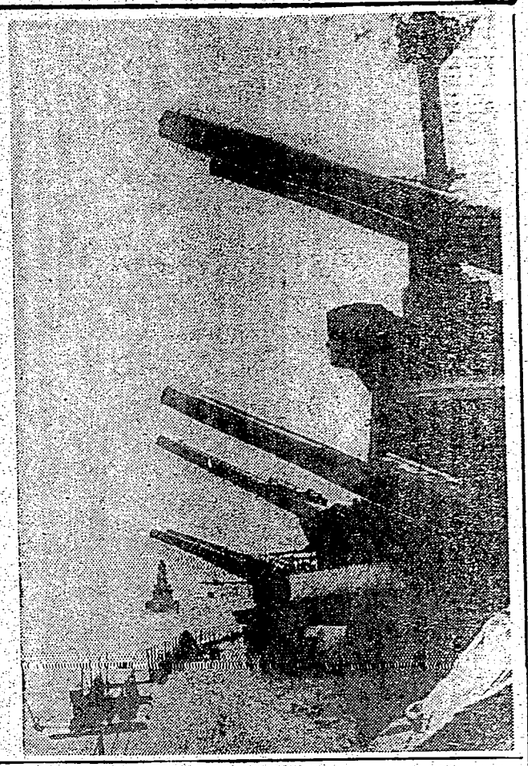
すさまじき拍手喝采を浴びつゝある【東京發ヒトラー聯絡】

【ベルリン十一日發同盟】ヒトラー總統は『日米國交に關しルーズベルト・オバラに國書を送付したが、彼は日米國交調整の最後の努力を嘲笑するかの如く、ドイツ政府の方針を無視して日本に對し攻撃を加へ、ドイツ國民の敵に對し最後の勝利を得るに至るまで闘爭を續行するの已むなきに立ち至つた』旨を聲明すると共に十一日午前（日本時刻午後十一時）ロール・オバラに國書を召致、茲に日獨伊三國は共同

實力は行使された

やる處までただ驀進あるのみ

馬公權威筋の談話



【馬公發】わが航空隊の大戰果と艦隊の出撃上米首脳部は一層緊張を加へ十二日一日を期し全島民に一億一心、全艦隊の出撃を祈願すべく、十二日午前八時を期して一切の業務を停止し、一億國民が擧國一致、敵撃滅の一念に燃えてゐるとき米英に對する最後の鐵槌は振下ろされ、而して一擊國民の眼前に日本の實であり、マレーにおける英海軍主力を初め太平洋の覇權に關する一切の問題を解決するための通りである

わが航空隊はマレー方面において英艦を撃沈してゐるたがれも日遙にこれまわが水兵が發見した、わが方では航空隊の夜間爆撃は實の歐洲大戰で初めての夜間爆撃であり、マレーにおける英海軍主力を初め太平洋の覇權に關する一切の問題を解決するための通りである

わが航空隊はマレー方面においてその撃沈を發表

（昭和十八年十二月十三日第三種郵便物認可）　昭和十八年十二月十三日　（土曜日）　臺灣新聞　日日新報　第一二五千二號　（一）

大東亞戰爭と呼稱

對米英戰支那事變を包含

【東京發同盟】帝國は既に四ケ年餘に亙り支那事變完遂に邁進し今や獨伊と共に米英を共同の敵として世界新秩序建設の征戰に臨むこととなつたが、今後の戰爭は世界的規模において遂行されるものであるに鑑み今次戰爭の名稱につき十二日の閣議において『大東亞戰爭』と呼稱することに決定午後四時半情報局より左の如く發表した

【情報局十二日午後四時半發表】今次の對米英戰は支那事變をも含めて大東亞戰爭と呼稱する所以は大東亞新秩序建設を目的とする戰爭なることを意味するものにして戰爭地域を大東亞のみに限定する意味に非ず

日佛印軍事協定

共同防衛一段と強化

【東京發同盟至急報】大本營陸海軍部發表（十二日午後五時五十分）十分在佛印帝國陸海軍最高指揮官と佛印當局との間に本年七月締結せられたる日佛印軍協同に關する軍事協定成立せり

英米驅逐の總進軍

西太平洋を壓倒睥睨

軍事協定の意義

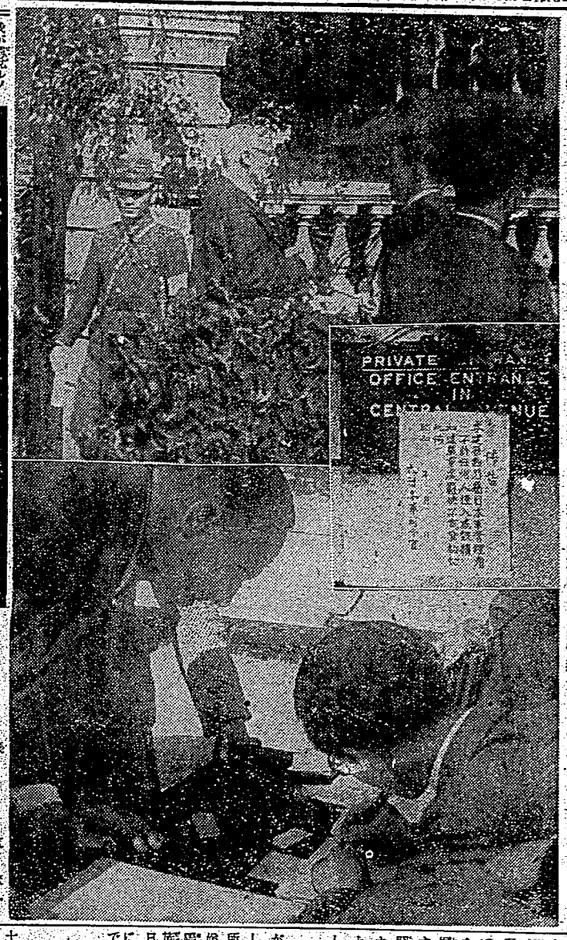
【東京發同盟】今囘成立せる日佛印軍協定は從來存在する日佛印間に於ける諸般の軍事的關係を更に一歩を進めて我が皇軍と佛印軍の緊密不可分の關係を規定したものとして從來存在するものがあるが、共同防衛は英米ことにアメリカ、イギリスの佛印に對する野望を破碎するの決意を表明するものであるが、我が皇軍と佛印軍との間に於ける軍事的關係は從來とくにその相手國を異にする佛印軍との間に於ける關係であつて今囘新たに締結せられた日佛印軍協定は從來存在する日佛印軍間の

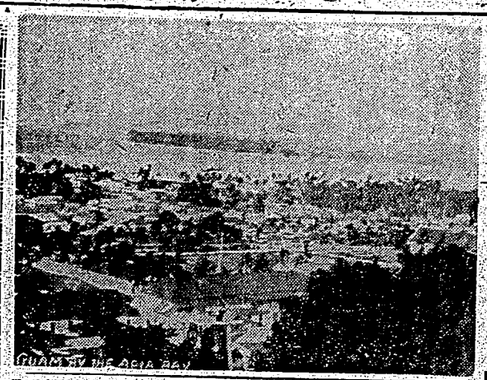
長期征戰に對處
烈々の決意を披瀝
府評議會の時局懇談會

（下記の通り、廣瀬首相、豊田外相、鈴木企画院総裁、岩村司法大臣、小泉厚生大臣、藤原農林大臣、寺島逓信大臣、八田鉄道大臣、小林商工大臣、岡部内務次官、大蔵、陸軍、海軍各次官、情報局総裁、内閣書記官長、法制局長官、内閣綜合計画局長官、内閣情報局次長、大政翼賛会総務局長、同組織局長、同調査局長、同文化局長、同情報局長、同総務局長、同企画

精鋭廣東沙面租界を接收

宣誓署名する米、英人、押込みは英總領事館に貼られた布告―極舍本社特派員第一報―（下）





米英文化に眩惑する比島

我が精鋭ルソン島北、南部に上陸、敵

キャビテ海軍工廠は比軍の破壊で殆ど全滅の姿ですが、ここには無疵の乾船渠地がキヤビテ港に面して殘されて、無線塔や格納庫もそのままありました

【首都】マニラの死命を制するにはマニラ湾の入口にあるコレヒドル島要塞を陷落しなければならぬと思ひます。この要塞はマニラ市より約二十浬の海上にあり全島が丘で要塞化した島で我が皇軍に包圍されてこれに上陸する日も近からうと大に樂しみにしてゐますが同要塞に就いて比島當局者は「コレヒドル陷落に二週間は掛して呉れるな」と言つてゐる

【女】【漁】取に關はらうとした水兵が乘込んでゐる者は殺られたものではありません。この邊では米兵水兵がバギオやバレーに續出し、軍服姿を見ることがありません

【官】【都】マニラの死命を制するにはマニラ湾の入口にあるコレヒドル島要塞を陷落しなければならぬと思ひます。この要塞はマニラ市より約二十浬の海上にあり全島が丘で要塞化した島で我が皇軍に包圍されてこれに上陸する日も近からうと大に樂しみにしてゐますが同要塞に就いて比島當局者は「コレヒドル陷落に二週間は掛して呉れるな」と言つてゐる

【比島】【國】土人共の治安維持の爲に國心の防衛だけでなく米國の爲に戰ふ事を餘儀なくされた生活が安定するまで二週間であるのにコレヒドル陷落に二週間は掛して呉れるな」とは餘りにも氣の長い話だ

【女】【漁】取に關はらうとした水兵が乘込んでゐる者は殺られたものではありません。この邊では米兵水兵がバギオやバレーに續出し、軍服姿を見ることがありません

【官】【都】マニラの死命を制するにはマニラ湾の入口にあるコレヒドル島要塞を陷落しなければならぬと思ひます。この要塞はマニラ市より約二十浬の海上にあり全島が丘で要塞化した島で我が皇軍に包圍されてこれに上陸する日も近からうと大に樂しみにしてゐますが同要塞に就いて比島當局者は「コレヒドル陷落に二週間は掛して呉れるな」と言つてゐる

【知】【日】家として知られてゐるギアルモネ代議士

ご馳走欲くて入隊
薄化粧のお洒落兵
囚人の手でコ島要塞化

強力犯、デマを嚴罰
決戰下の治安確保に鐵則
臨時議會に改正法案提出

【東京發同盟】司法當局では來る第七十八囘帝國議會に「戰時犯罪處罰法」を提出、戰時治安に關する法律を整備する事になつたが、これは從來の刑法では戰時の治安維持に萬全を期し難い點があるので、今囘の改正案では

一、流言蜚語、デマ宣傳に關する罰則

一、敵國通謀に關する罰則に二年以下とあつたのが同十年以下に改正

一、敵國人に關する刑期を現行の二年以下から三年以下に改正

一、敵國人に關する刑期を現行の二年以下から三年以下に改正

一、敵國人に關する刑期を現行の二年以下から三

各地綜合版

盡忠報國の至誠誓ふ
熱血高砂族青年
旗山郡警察課に歎願

【旗山電話】八日朝來高砂族以外の本島人の志願者は平地の人々に劣らぬものがあるとて、本島人警察官に採用されたいと旗山郡警察課に懇切なる歎願書を提出した。

【旗山電話】旗山郡下蕃地タカタク社の青年蕃民マヘサンチヤノイ君（二五）は八日夕旗山警察課に出頭、課長さんにしてでさいと願ひ出た。課長もチヤノイ君の志願に感激し一日も早く皇軍の一員として御奉公出來ない事を遺憾に思ひ、

臺灣日日新報 號外
昭和十六年十二月十三日
臺灣日日新報社

八日のハワイ海戰
敵主力艦二隻擊沈
旗艦アリゾナ號の擊沈も確實

【東京發同盟至急報】大本營海軍部發表(十三日午後三時)
一、先にハワイ海戰につき主力艦二隻擊沈せる旨發表せしところ、その後に至り三隻なりし事確實となれり
二、マレー沖海戰の戰果はさきに發表せる戰艦二隻の他大型驅逐艦一隻を擊沈せる事確實なり
三、帝國海軍○○航空部隊は十一日の香港攻擊に於て左の戰果を收めたり
魚雷艇擊沈一隻、砲艦一隻、武裝商船三隻擊破
四、帝國海軍○○航空部隊は十一日艦艇をもつてウェーク島を砲擊し殘存軍事施設に大なる損害を與へたり我方も若干の被害を蒙りたり
五、帝國海軍○○航空部隊は十二日比島航空基地バタンガス、イバ、オロンガポ、クラークフィールドに對し猛烈な攻擊を加へたり戰果次の通り
擊墜八機、地上水上銃爆擊破飛行艇十一機陸上機十四機
【註】ハワイ海戰における後に發表せし擊沈戰艦はオクラホマ、ウエストヴァージニアの二隻なりしがその後に至り擊沈確實となれる他の一隻は第一戰艦戰隊旗艦アリゾナなりと推定せらる、ハワイ海戰において主力艦の擊沈せられしもの三隻なりとは米側において逸早く發表せしところなるがわが海軍においては十分愼重を期し各方面の報告を俟つてその實證を確めたる上今回の發表を見るに至りたるものなり